くも合戦

かじき

No.387
昭和62年 1月号

広報

題字　宇都宮町長

発行　加治木町
編集　総務課

今年は卯年

ウサギは身近かな動物で、昔からいろいろな物語にもウサギがよく登場しています。イソップ童話の「ウサギとカメ」のウサギは、油断して昼寝をしてしまうので、自信家か、それともなまけ者。

日本の昔話の「かちかち山」は、おじいさんのために敵討ちをする正義の味方になっています。ウサギに対するイメージはいろいろのようです。

ウサギの飼育は容易で、飼育箱は幅・奥行き六十センチ、高さ四十五センチあればいいとか…。

これが例のウサギ小屋の由来かとうなずいた次第です。

ウサギ年の今年は、国連の定めた国際居住年に当たります。良い年でありますように。

今年は卯年（西元地区はゴルフ場で初日参拝）

あけましておめでとうございます

大吉　操議長

昭和62年元旦

宇都宮明人町長

町民の英知と連帯による魅力と風格をもった町づくりを

加治木町長　宇都宮　明　人

希望に満ちた新春を、町民の皆様方とともにお迎えできることを心からお慶び申し上げますとともに、皆様方のますますの御活躍と御健康を、心からお祈りいたします。

また、平素、町政に対してお寄せいただいております町民の皆様の心温まる御支援、御協力に心からお礼申し上げます。

さて、今年は、町内に山積する諸問題をひとつひとつ解決して参る所存でございます。

二十一世紀まであと十余年。

ますます進展する高齢社会化、高度情報化、国際化等に合わせ、いまこそ、老若男女すべての人びとの英知と連帯による、魅力と風格をもったまちづくりを推進すべく全力をあげて参りたいと思います。

新しい世紀に向けての新生・加治木町の建設は、いま、きわめて重要な時期を迎えております。

国、地方を通ずる財政事情は、きわめて厳しい状況にありますが町民の皆様と一体となって加治木町のいっそうの躍進をめざして、新たな勇気と決意のもとにまい進して参る所存であります。

これまでの町民の皆様方の心温まる御激励に深く感謝を申し上げるとともに、引き続き本年も、深い御理解と温かい御支援を賜わりますよう心からお願いし、年頭のごあいさつといたします。

相携えて潤いと活力ある地域づくりを

加治木町議会議長　大　吉　操

皆様には新たな決意と希望を抱いて、新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は任期満了に伴う町長選挙前回、前々回は無投票で、十二年ぶりの選挙、町内外でも大いに注目されました。選挙の結果は、宇都宮明人氏が見事に当選の栄誉に浴せられました。

ここに、第十九代加治木町長に就任されました事に対し、謹んで心からお祝いを申し上げます。

町に潤いと活性化を公約された諸事項の実現に向けて格段の御努力、御活躍を御期待申し上げます。

御承知のとおり、今日、人口構造の高齢化、国民の価値観の多様化、高度情報化等が進展するなど地方行政は、激しく変ぼうしつつあり、かつ、厳しい社会経済情勢の下にあって、地域住民のニーズに的確に対応しつつ地域社会の活性化を図っていくことが求められております。

しかしながら、これらの要請に応えるべき地方財政環境は、極めて厳しく、まことに容易ならざる事態に立ち至っており、健全な財政の確立を図るとともに適正な運用は最も大きな課題であります。

こうした時代の流れの中で、ここに迎える新しい年・昭和六十二年は、六十五年を最終年度とする町総合振興計画の後期計画の二年目に当たります。

後期計画では、昭和六十五年の目標人口を二万七千人と設定し、町民一人一人が安全で快適な社会生活を営むことが出来る、格調ある文化的な居住都市の建設を目指し、都市基盤の整備を積極的に進めることにしております。

木田本通線や仮屋馬場通線をはじめ農林漁業や商工業の振興、社会福祉、保健衛生の充実、文化会館の建設など重要で緊急に実現を図らねばならない課題が山積しております。幾多の難問題をかかえた本町の展望を考えるとき、これから果たすべき役割を機能と責任の両面から住民側に立って再検討し、できるものからすぐにも行わないと矛盾は拡大する。特に行政のマンネリ化するようなことにも気をつけなければなりません。

議会といたしましても、常に適確な情報の把握と判断力を持ち、町の進路を誤らないよう見定める力を養い、適切に議会の機能を最大限に発揮しつつ町民皆様の御期待に添うよう努めて参ります。

本年もより一層の御支援をお願い申し上げます。最後に皆様のますますの御健勝と御多幸を心から祈念し、新年のごあいさつといたします。

役場職員の異動

一月一日付
（　）内は旧課

▽税務課長
（教育委員会体育保健課長）
徳寄　圀宗

▽教育委員会体育保健課長
（教育委員会庶務課長補佐兼庶務係長）
坂部　毅

■退職
坂元　秋雄（税務課長）
十二月三十一日付

補正予算や給与条例を可決

第４回 町議会定例会

第四回町議会定例会は、十二月十六日から二十五日までの十日間の会期で開かれ、一般会計補正予算や特別職と職員の給与条例など十九の議案を審議し、原案どおり可決しました。

また「くらしと食生活の安全について国への意見書をもとめる請願書」を採択したほか、「国民健康保険制度に対する都道府県負担の導入反対に関する意見書」など三件の意見案を可決しました。

提案理由を述べる宇都宮町長

八千四百九十四万九千円を追加

一般会計補正予算

一般会計補正予算は、自治公民館建設補助二百七十四万円や災害復旧工事請負費七百七十二万四千円など、歳入歳出それぞれに八千四百九十四万九千円を追加し、一般会計の総額は四十億九千三百四十万一千円となりました。

主なものは次のとおりです。

乳幼児医療費百十一万四千円▽肉用牛等振興施設整備事業補助二百二十万六千円▽飼料生産利用効率化事業補助百二十四万円▽家畜導入事業資金供給事業補助百八十六万円▽県営ほ場整備加治木地区工事負担金二百九十七万五千円▽県営シラス対策永原地区工事負担金八十五万五千円▽治山工事等工事請負費三百七十七万六千円▽集団間伐実施事業補助五十一万一千円▽道路新設改良工事請負費一千十八万一千円▽生活道路整備費（吉原地区、東塩入地区）百五十万円

給与や報酬を改定

町長等三役の給与や町議会議員の報酬が次のとおり改定され、また、人事院勧告に基づく職員の給与改定が行われました。（月額）

▽町長＝六十一万五千円▽助役＝四十八万六千円▽収入役＝四十六万円▽教育長＝四十六万円▽議会議長＝二十四万六千円▽副議長＝二十万三千円▽常任委員長＝十九万七千円▽議員＝十八万五千円

家族で話そう交通安全 ⑦

最近、行楽やレジャーなど長距離ドライブの機会が増えています。ドライバーは座りっきりで、しかも緊張が続くため、意外に疲労がたまるものです。

そんな時「交通安全体操」で軽く体を動かしてみませんか。

運転疲労防止に

「交通安全体操」

交通安全体操は、体のアイドリングと、運転席でのリフレッシュの二部から成っています。

体のアイドリングは、運転前のウォーミングアップで……、①「大きなあくび」による上半身の伸展②脚の屈伸・伸展③体の前・後屈④首・肩・ひざの旋回――で、所用時間は一、二分。

運転席でのリフレッシュは、運転疲労防止のためのもの―。

①肩・首・背筋の運動

■いちばん疲れるのは肩と腕。腕をブラリと下げてリラックスしたり、肩を上下運動。

■首は横に曲げたり、回したり。

■背骨をぐっとそらし、天井を見る。

②ツボの指圧による視力アップ（運転中の目の疲労は一番危険。眼球の周りのツボを刺激すると疲労回復に効果的）

■こめかみ＜ツボ・太陽＞を親指でグリグリと押すようにする

■まゆ毛のつけ根＜ツボ・さんちく＞を人さし指で指圧するようにグルグルと押す。

■まゆ毛を人さし指で内側から外側へマッサージ

■眼球の下＜ツボ・しょうきゅう＞を水平に内側から外側へマッサージ

■ほお＜眼球の真下で鼻の横＞を人さし指で指圧するようにグルグルと押す。（この指圧では眼球は押さないように）

③イライラ解消のストレッチング（別図）――から成る。

時間は一、二分。

この体操、ドライバーだけでなく、一般にも役立ちます。

一度試してみては……？

イライラ解消のストレッチング

1．腕をのばす運動

手の指を組み、前方にのばす。5秒ぐらいこの姿勢を続けると効果的。

2．体側をのばす運動

頭のうしろで、片方の手首をにぎり、体を横にまげるようにひっぱる。（5秒間）

3．ひざかかえ運動

足首とひざをかかえ胸の方に引きあげる。太ももの外側をしっかりとのばす。（5秒間）

㊟ パーキングエリアなどに駐車して行う事

着用していますか

シートベルト

ちょっと近くまで買い物に行くだけだから。子供を幼稚園に送るだけだから……。といって、子供を助手席に立たせたり、シートベルトを締めないで運転しているお母さんをよく見かけます。

しかし、死亡事故発生までの運転時間を調べた調査によると、出発して三十分以内の事故が、全体の六十％近くを占めているのだそうです。

シートベルトを習慣に…。

話し合いで村自慢づくり

第8回町農業祭

「集落全員による話し合いで村自慢づくり」をテーマに、第八回町農業祭が十二月七日、町営体育館と役場グラウンドを会場に行われ、おおぜいの人でにぎわいました。

農林畜産物や農産加工品、生活改善パネルなどが展示された体育館では、農林畜産物品評会で優秀な成績を納められたかたがたの表彰や、高岡野菜グループの森木カズ子さんによる体験発表が行われた後、西浦子供会が郷土芸能の〝棒踊り〟を披露し、盛んな拍手を受けました。

一方、グラウンドでは青空市場が開かれ、野菜やみかん、海産物、ふくれ菓子などが市価より安い価格で販売され、あっという間に売り切れるほどの盛況ぶりでした。

また「もっとお米を食べましょう」と米の消費拡大を呼びかけ、七百食のおにぎり弁当が配られたほか、牛・豚の体重あてや丸太の早切り大会、鶏のつかみどりなど各種の催しが行われ、会場は一日中にぎわっていました。

工作を楽しむ

青空市場は大盛況

親子でイス作りに挑戦

トンカチ号が来町

農業祭の会場の一角では「親と子の木工教室」も行われ、十六家族・四十八人が思い思いにイスや本立て、レターケース、かさ立て作りに挑戦しました。

これは、県木材協会の〝トンカチ号〟の協力を得て開催したもので、参加者は、大隣さんと有水さんの指導を受け、親子で力を合わせて熱心に取り組んでいました。

「部活動と勉強の両立を」

青少年ふるさと大会

ふるさとを興す青少年づくりを図ろうと町青少年ふるさと大会が十一月二十四日、中学生や高校生、青年など百人あまりが参加し、加治木中学校で行われました。

大会では、鹿児島商業高校野球部の塩瀬重輝監督が「私の野球人生」と題して、春・夏の甲子園での体験を交じえ「高校に入って何かをやったことを残すためにも、ぜひ部活動をやってください。部活動は、耐性や自主性、集中力を養う場です。そして、好きなものをさせてもらっているのだからテレビをやめてでも勉強もしなければいけません。勉強と部活動を両立させてください」と講演し、参加者は熱心に聞き入っていました。

講演する塩瀬監督

メディアを活用し生涯学習

地区社会教育方法改善研究集会

放送や視聴覚機器など身のまわりのさまざまな情報メディアを活用し、生涯学習時代にふさわしい学習のあり方を探ろうと姶良伊佐地区社会教育方法改善研究集会が十一月二十六日、福祉センターで開催されました。

研究集会には、地区内の社会教育学級生や社会教育関係者約三百人が参加。柁城小学校の家庭教育学級生が「子どもの言い分、叱り方」をテーマに、NHKの「お母さんの勉強室」のVTRを使った公開学習を行った後、二つの分科会に分かれ討議を深めました。

学習公開

すばらしい演奏や合唱を披露

第8回町合同演奏会

第八回町合同演奏会が十二月十四日、福祉センターで開催され、日ごろ練習を積んできたすばらしい演奏や合唱が披露されました。

演奏会では、あいら幼稚園の園児による器楽合奏と息の合ったカラーガード隊による演技や、加治木小学校の合唱奏、柁城小学校の合奏、錦江小学校の金管バンド、加治木中学校のリコーダアンサンブルと吹奏楽、コール加治木とコールのばらによる合唱、加治木高校の吹奏楽などが次々と披露され、集まった六百人あまりの観衆からは盛んな拍手が沸いていました。

あいら幼稚園の器楽合奏

「ひまわりの種子」を大空へ飛ばす

柁城小学校の２年生

柁城小学校の二年生百五十七人が十二月八日人権週間の行事の一つとして、「人権の花（ひまわり）」の種子と手紙をつけた風船を飛ばし「みんなで人権の花を咲かせましょう」と呼びかけました。

柁城小学校は「人権の花運動協力校」として、今年五月、学年園などにひまわりの苗二百五十本あまりを植え、全校児童が大切に育ててきました。

この日は、鹿児島地方法務局と県人権擁護委員連合会から、感謝状と記念品が柁城小学校に贈られた後、二年生の児童百五十七人がひまわりの種子五～六粒と「私たちが育てた人権の花の種子です。拾った人は大切に育ててください。みんなで人権の花を咲かせましょう」などと書いた手紙をつけた風船を一斉に飛ばし、人権擁護を呼びかけました。

その後十二月十三日には、「大根占町の山林で風船を見つけました」と、鹿屋市の大城戸等さんから手紙が届き、子供たちは大喜びでした

こいの稚魚を放流

人権の花を咲かせよう

コイの稚魚百キロを放流

市来建設が寄贈

網掛川漁協（吉薗清組合長）では十二月二日、コイの稚魚百キロを竹下橋の上流に放流しました。

放流したコイの稚魚は、市来建設興業が寄贈されたもので、加治木養魚場で育成した、体長が十センチ以上の黒ゴイ千四百匹あまりが、元気に泳いで行きました。

春には大きく成長し、釣り人を楽しませてくれそうです。

暮らしの法律相談 ⑨

婚姻届はいつどのようにして提出？

質問

私たちは近々結婚することになっています。

正式に結婚したと言えるには結婚届を出さなければならないことは知っていますが、挙式の日は日曜日ですし、その日の夜新婚旅行に立ちますので月曜日に届け出ることもできません。どうしたらいいでしょうか。

回答

◆婚姻届は日曜、祝日でも受け付ける

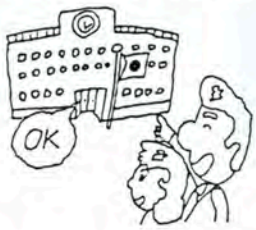
婚姻届に限らず戸籍の届出は、日曜、祝日でも夜間でも受け付けてくれます。

あなたが言われるように、法律上の結婚の本番は婚姻届ですから、挙式と届出が一致することが何より望まれるわけです。

ところが、現実には、式を挙げ新婚旅行から帰って落ちついたところで届けを出すという例が多いため、統計上は、挙式後一か月くらいが婚姻届出のピークとなっています。その一か月の間は、厳密にいえば内縁関係ということになってしまいます。

これを避けるためには、あらかじめ役場で婚姻届の用紙をもらって必要事項を記載しておき挙式の日に二人で署名・押印して役場に届け出るというのが一番いいのですが、何かとあわただしい当日のことですから、自分たちで出しに行けない場合は署名・押印だけを式の一部に取り入れ、親戚の者なり友人なりに役場に行ってもらい、披露宴で出席者に報告するというやり方もいいと思います。

よんどころなく役場に郵送して届け出るという方法もありますが、これですと、役場に到達した日が結婚の日となりますので、挙式の日と一致させることはできなくなります。



◆届出の役場はどこでもいい

婚姻届を出す役場は、それまでの二人のそれぞれの本籍地、二人で新たに決めた新本籍地のいずれの役場でもよく、新居をかまえる住所地の役場でも、式場のあるところの役場でもかまいません。

ただ、従来の本籍地以外の役場に届け出る場合は、そこに戸籍がありませんから、戸籍のないものの戸籍抄本が必要となりますので、あらかじめ用意しておかなければなりません。そして、届出は通常は二通ですが、どちらの本籍地でもない役場で届け出る場合は、三通必要となります。つまり、夫のこれまでの本籍地に届け出るときは、婚姻届二通と妻の戸籍抄本、妻のこれまでの本籍地に届け出るときは、婚姻届二通と夫の戸籍抄本、それ以外で届け出るときは婚姻届三通と夫婦それぞれの戸籍抄本が必要ということになるわけです。

なお、届書には成人の証人二名の署名・押印が必要ですからこれもあらかじめ頼んで、本籍や住所、生年月日など誤りなく記入しておいてもらうと、当日あわてなくてすむと思います。

町は六十一年度「人権モデル地区」に指定されています

無料人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員が自宅でも相談に応じています。お気軽にご相談ください。

秘密は固く守られます。

▽宮城俊治　反土一五四七
蔵王団地四七―二B―十四
（電話　六三―三七八七）

▽中摩多美子　反土二七五六
（電話　六二―二七六八）

▽岡山秀樹
錦江町二五三番地二
（電話　六三―二八七八）

ハンガーとひも人形作りに挑戦

加治木小学校区子ども会

加治木小学校区子ども会では十二月六日、子供たちに手作りの楽しさを味わってもらおうと、加治木小学校でハンガーやひも人形作りを行いました。

この日は、男の子が吉村次男さんや、下楠薗正昭さん、瀬戸口悟育成会長らの指導を受け、竹製のハンガー作りに挑戦。焼いて油を抜いた竹をペーパーでいっしょうけんめい磨いて形を作りました。

女の子たちは、堂免春幸さんの指導で、布切れを使ってすばらしいドレスを着けたひも人形を作り大喜びしていました。

また、お母さん方も、下楠薗勲さんにしめなわ飾り作りを習い、「これでお正月が迎えられます」と熱心に取り組んでいました。

手作りは楽しい

三彩焼など5千点を展示即売

竜門司焼陶器まつり

竜門司焼・陶器まつりが十二月六日と七日の二日間、小山田の竜門司焼窯元で行われ、連日おおぜいの陶芸マニアでにぎわいました。

会場では、黒釉清流のつぼや三彩焼・鮫肌焼の茶碗など竜門司焼の代表的な作品五千点あまりが展示即売され県内外から訪れた人たちは、一つ一つの作品を手に取り、熱心に品定めをしていました。

熱心に品定め

竹ぼうきや日用品を展示即売

老人クラブバザー

会員が製作した竹ぼうきや家庭内の不用品を持ち寄り老人クラブバザーが十二月五日、福祉センターで行われました。

この日は、四十四の老人クラブから出品されたしめなわ飾りや野菜、日用品など一千点あまりが展示即売され、市価の二～三割ということもあってか、一時間足らずですべて売り切れてしまうほどの盛況ぶりでした。

にぎわったバザー会場

しめなわ作りともちつきを体験

竜門西元地区子ども会

竜門西元地区子ども会では、今年も十二月十四日、毛上公民館でしめなわ作りともちつき大会を開催しました。

この日は、日高近さんや老人クラブ会員の指導を受け、初挑戦の湯川こずえさん（四年）をはじめ四十人あまりの子供たちがしめなわ作りを体験しました。

「昨年も習った」という薗田ユカさん（六年）は、なかなかの上達ぶりで、今年は自分一人でりっぱなしめなわを作り上げました。

会場の一角では、お母さん方や脇利治育成会長、篠崎秋明公民館長らの指導で〝もちつき〟が行われ、子供たちもキネを手に大奮闘。

つき上がったもちは、女の子とお母さんの手で、アズキとカライモのあんこもちに丸められ、さっそくみんなで舌鼓をうちました。

むつかしいね

成人祝しタイムカプセルを開封

柁城小・第32回卒業生

柁城小学校の第三十二回卒業生が一月二日、卒業記念のタイムカプセルを開封し旧交を温めました。

これは「成人を迎えた年に開こう」と五十四年二月に校舎の前に埋めたもので、この日は、当時の田中九仁丸校長や学級担任、PTA役員の堂免春幸さんや大山一男さんらと共に約百人の卒業生が思い出のタイムカプセルを開封しました。

中からは、作文や図画、足型、ウイスキーなどのほか、新納徹洋さんと草野憲二郎さんのテストも出現。みんなで当時を振り返り、親交を深め合っていました。

懐しい品を堀り出す

〝ひなじょ祭り〟の人形を製作

日本人形作家協会　鹿児島分会

西別府の隈原自治会に伝承されている〝ひなじょ祭り〟を題材にしたすばらしい人形が、昨年の町文化祭や町美術展で展示され、訪れた人の目を楽しませました。

この人形は、日本人形作家協会鹿児島支部の沼田和嘉美会長と盛山嘉子さん、吉田幸子さん、川口ノリ子さん、木原朝子さんの五人が、東京で開催された人形展に出品するため共同製作したもので、手作りのりっぱな作品です。

人形は、鹿児島信用金庫加治木支店のロビーにも飾られ、親子連れなどが熱心に見入っていました。

〝ひなじょ祭り〟の人形

人形劇のクリスマスプレゼント

ママさん人形劇団「ピノキオ」

「おむすびコロリン」を公演

ママさん人形劇団「ピノキオ」のクリスマス公演が十二月十日、町立図書館の日本間で開催され、集まった八十人あまりの子供たちは一足早いプレゼントに大喜びしながら熱心に見入っていました。

これは、町立図書館の「お話しの時間」を利用して毎年行っているもので、この日は「おむすびコロリン」と「三匹のヤギのガラガラドン」の二つの人形劇を公演し盛んな拍手を受けていました。

人形劇に興味をお持ちの方は、池平順子さん（☎六二一―一〇五八）までご連絡を…。会員募集中です。

ゴールデン・ロード・ランブル

金山道漫歩 7 名人鋳物師 川畑道仁

真っ赤に溶けた銑鉄が鋳型に湯煙をたてて流し込まれる。折から午後の陽が鎧戸の隙間をもれる文なす霧光に、冷たく凝固する鋳物は青黒く異様に輝いている。潮騒の浦町浜通りは鋳物のメッカとして栄えていた。

この一角に住む川畑藤蔵の長男金太郎は、天保七年十月二十八日呱々の声を上げた。母の厳しい躾に賢明強健な子に育った。

名君・島津斉彬は徳川家お抱えの鋳物師名人道也を呼び、上浜の森山伊兵衛の工場で鋳物技術を広めさせた。伊兵衛以下その技術を憶えようと、塵炭に塗れた顔に眼だけが光り輝いている数人がいたが、中でも金太郎は生来の器用さで、抜群の技量は他の追随を許さず、一段の冴えがあった。

このことが斉彬の目に留まり道也の出向教授期限が迫ったある日「金太郎。師について江戸で腕を磨いてこい」と一人扶持を下され、志を立て、郷関を出づる彼は十九の青春である。

世は将に尊攘、開港論熾烈を窮めていた『太平の眠りを覚ます正喜撰（上茶のこと、蒸気船）たった四杯で夜も眠れず』の歌風刺のペリー艦隊浦賀来航、斉彬は日章旗を国旗とするよう幕府に要請、加治木では久長が御対面所造りのころである。

金太郎は道也の許で、子守や水汲みばかりの十年間何一つ教えない師が「ヨシ、よく出来るようになった。お前に俺の道の一字をやる。これから道仁と名乗るがよい」と故郷に錦を飾ったが、可愛がって下さった斉彬はすでにこの世を去っていた。

時の藩主忠義は道仁に二人扶持三石六斗を与え、藩お抱え鋳物師となる。道仁創作南瓜型鉄びんは、用と美と兼ね、他に類のない格調高い作品である。

忠義は天皇から賜わった花瓶の色仕上げを命じたが、この仕事に日夜寝食を忘れるほど精魂を傾け、見事な出来栄えに忠義はただ感激するばかり、道仁に刀剣類の褒美を与えた。

この仕事が元で体調を崩し病床に臥しがちな彼は何か感ずることあってか（芸術上？）無口な金太郎さんと呼ばれ、鉄に手をつけなくなったと、今は亡き五女スマさんが語って下された。

道仁は吉井ツネと結婚。一男五女をもうけ、明治三十五年六月十六日六十七歳で病没した。

今、孫娘の森シズさんは、東楽寺墓地に眠る道仁の墓に生花の絶えることのない日々を送っている。

筆者…松田繁美
さし絵…新福貢

晩年の道仁（森山鉄工所にて）

鉄びん（道也・道仁の作品）写真提供・森山喜代可氏

全員で早朝の寒稽古

木田剣道スポーツ少年団

木田剣道スポーツ少年団では、十二月二十五日から二十八日まで第二地区公民館で早朝の寒稽古を行い、心と技を鍛えました。

寒稽古には、加治木工業の三反和美さん（二段）から小学三年生の増田義文くんまで全団員十八人が参加し、今西辰男さんと北薗文夫さんの指導で、切り返しやかかり稽古などに汗を流しました。

木田剣道スポーツ少年団は五十七年九月に結成され、有段者は七人で、これまで各種の大会で好成績をあげています。

北薗さんは「剣道を始めてから明るく活発になった子もいます。有段者も増え、道場も手狭になりました」と話されました。

先輩の胸をかりて…

木田第1チームが優勝

第8回はまなげ大会

郷土に残る遊びを伝承しようと第八回はまなげ大会（町老人クラブ主催）が一月九日、役場グラウンドで行われました。

大会には、手作りのボットを手に十二チームが参加。五人づつに分かれてハマを打ち合う団体戦や、ハマが飛んだ距離を競うセコ打ちに熱戦を展開しました。

▽団体戦…**優勝**木田第一、**二位**木田第二、**三位**竜門、柳田

▽個人戦…**優勝**山元重志77メートル、**二位**徳永時夫75メートル、**三位**大村昇74メートル

力強くハマを打ち合う

十六チームが熱戦を展開

ちびっ子サッカー大会

第二回加治木ちびっ子サッカー大会は十二月二十一日、姶良郡西部地区の九校・十六チームが参加して町営運動場で行われました。

この大会は「健全な青少年を育成しよう」と町サッカー協会が、加治木ロータリークラブの協力を得て開催しているもので、かねての練習の成果を発揮し、熱戦が展開されました。

結果は次のとおりです。

◎**Aチームの部…優勝**西姶良サッカースポーツ少年団▽二位…太陽サッカースポーツ少年団▽三位…柁城サッカースポーツ少年団

◎**Bチームの部…優勝**建昌サッカースポーツ少年団▽二位…姶良サッカースポーツ少年団▽三位…柁城サッカースポーツ少年団

ゴールをめざして

民生委員

児童委員

二十八人に辞令を交付

地域の福祉向上にご尽力いただく民生委員・児童委員二十八人の辞令交付式が、十二月一日福祉センターで行われました。

新しい委員は、次の方々です。

氏名	担当地区
田中　實	端山、下新道、新町
竹内　親男	今町、上浜、中浜、下浜
前田　幹子	小陣、東諏訪、西諏訪、反土黒川
冨岡　アヤ	於里、札立、新富団地、棚目
鎌田　靖子	柳田、萩原
野間　ミヨ子	蔵王団地、城、口ノ町、内原田
立山　恒幸	蒲生田、江湖、西町、垂ノ口、天神
宇都　米雄	里ノ上、里ノ下、吉原、東吉原団地
中村　敦子	日木山黒川、日木山団地
梅木　文吉	竹下、川原、西反土前、西反土後、田中
西濱　重光	弓削、楠原
岡山　秀樹	長谷、中野
岩下　鉄男	向江町、南塩入、東塩入、中塩入
杉田　ミチ	岩原東、岩原西
竹下　虎雄	須崎、浜村、豊町
	江口団地、西江口団地、西塩入上、西塩入中
	西塩入下
坂元　重子	楠園、中福良東、中福良後、上木田
岩元　博子	高井田、春日団地、空港団地
福元　正美	新中、西ノ原、小鳥、中央
米津　ミキ	弥勒、赤坂、原ノ門
後藤　重春	菖蒲谷、曲田、桑迫、桃木野
大宮路　仕	市野々、市野、鶴原、辺川中、辺川下
永原　武男	永原、隈原上、隈原下、提水流、丸岡
堂森　勇	上嶽、下嶽、ひなば
山元　重志	布越、井手向、小田倉、高崎、岩穴口、御狩山
井上　福井	迫上、迫下、徳永
山口　直矢	石野、西浦西、東木、赤谷、永山、鞍掛
薗田　盛信	毛上、麓、茶碗屋、伊部野
東木　武一	宮田ケ平、新開、川内、市来原、地久里

中学男子は萩原良成さんが優勝

町弓道大会

町弓道大会は十二月七日、町営弓道場で開催され、中学生三十人と一般十五人が参加しました。

一般の競射

結果は次のとおりです。

◎中学男子（個人）
優勝…萩原良成、二位…南原優造
三位…後藤武志、四位…田中義弘
五位…松尾博和

◎中学女子（個人）
優勝…窪　直子、二位…住吉範子
三位…中森里美、四位…山下典子
五位…岩野朋美

◎一般男子（個人）
優勝…大迫恒弘、二位…満尾　繁
三位…垣内　保、四位…四元義照
五位…部當光夫

◎一般女子（個人）
優勝…満尾久子、二位…福留アサ子、三位…中平田シズエ

楠元淳一郎さんに優秀選手賞

姶良地区陸上競技協会

加治木中学校の楠元淳一郎さん（三年）に、十一月二十三日姶良地区陸上競技協会から〝優秀選手賞〟が贈られました。

楠元さんは、中学に入ってから陸上競技を始め、昨年の県中学陸上競技大会走り幅とびで、六㍍六七の大会新記録で優勝するなど、毎年、県の記録を更新しており、また、九州大会や全国大会、ジュニアオリンピックなどにも出場し好成績をあげています。

「全国大会で個人入賞をしたい」と語る楠元さん。その夢の実現は遠いことではないでしょう。

■これまでの記録…一年生▽百㍍11秒7（県学年タイ）▽低学年四百㍍リレー46秒8（県新）**二年生**▽四百㍍リレー46秒7（県学年新）**三年生**▽八百㍍リレー〈中野、楠元、村上、住吉〉1分34秒1（県新）▽走り幅とび6㍍67（大会新）

楠元淳一郎さん

薬草知られざる効き目 ㊵

ショウガ

熱帯アジアの原産、ショウガ科の多年生草本で、わが国には今から二千六百年以前すでに渡来していた。今では世界各地で栽培されており、日本では暖地で食用・薬用に栽培されている。

日本では普通花は咲かない。

秋に堀りとったものが新ショウガで、地上部が枯れてからとったものをヒネショウガという。

ショウガは、抗けいれん作用、でんぷんの消化促進、体内の水分の代謝をよくし、肝臓の働きを盛んにする。

また、唾液、胃液の分泌を促進して消化を助け、腹にたまったガスを追い出す。

漢方では、健胃・鎮吐・鎮咳に使われますが、昔から民間薬としていろいろ使われておりました。

生のショウガをすりおろし、しぼり汁に砂糖を加えて、発汗薬に、下熱・せき止めに…。しもやけに塗ります。

胃がつかえて食のすすまないときは、生のショウガを食べる。またはせんじた汁を飲んでもよく、乾燥したショウガの粉末をなめてもよい、そうです。

たけのこ、きのこ、獣肉、魚類などの中毒には、生のショウガの汁を飲ませます。

船や車に酔ったときは生ショウガのしぼり汁に、熱湯を注いで飲ませます。

しゃっくりが止まらない場合は、生のしぼり汁を一息に飲むとよい。

ショウガをうすく輪切りにし乾燥したものをしょうちゅうにつけこみ、ショウガ酒をつくっておけば、何かと、重宝されるでしょう。

束ねたる
葉先鋭き生姜かな　桐一

（筆者、県民の森上萩大治）

▽無断転載はご遠慮ください。

竜門の会

冬麗や川面かがやき鴨群るる　上野　光

一部屋の昼を灯して冬ごもり　佐々木かすみ

ゆらゆらと夕日落ちゆく芒原　鶴田　耕

小豆干す背に幼な子の深ねむり　内田美津代

朝空に一連ずつの鶴の舞　加藤　白柳

辞典引く無為の我には冬長し　井之上透山

霧込めて翳る中州に鴨の群　川上　節子

山の子が帽に入れくる通草の実　古江　重美

木枯や妻は猫背を更に曲げ　恒吉　斗南

風邪ごもり幼女の語り切れ目なし　柳田　稔

囁きとなりて落ち葉のまろび行く　高木　正男

小春日や孫の喃語の日日増えて　竹山　洋子

生涯を火山灰汚れなる木の葉髪　川崎　黒兎

心配ごと相談

毎週木曜日、午前中

福祉センターで……

お気軽にどうぞ。

お知らせ

所得税・贈与税の納税相談を実施

昭和六十一年分の所得税の確定申告は、二月十六日から受け付けが始まります。

申告期限は三月十六日です。

加治木税務署では、昭和六十一年分の所得税・贈与税の納税相談を次のとおり実施します。

詳しくは加治木税務署にお尋ねください。（☎六二―二一六一）

■所得税相談

三月九日（月）～三月十六日（月）

■贈与税相談

二月九日（月）

▽会場はいずれも加治木税務署

※納税相談案内のあった方は、指定日においでください。

医療の一部負担金が変わりました

老人保健法（一月一日から）

入院外（各月の最初の診療日に）　八百円

入　院（一日につき）　四百円

■ただし、低所得者として町長が認めた方については、今までどおり、三百円（二か月限度）支払っていただくことになります。

▽低所得者とは……

老齢福祉年金の受給者であり、かつ、次のうちのいずれかに該当する者。

①その属する世帯の生計を主として維持する者が、町民税（均等割課税）を課税されていない者。（または、町の条例により免除された者）

②町民税（均等割課税）の非課税世帯ではないが、生活保護法による保護を必要とする状態にあり、一部負担の減額の特例を受けることにより、生活保護法による保護を必要としなくなる者。

▽認定の手続き

減額認定の手続きは、受給者証を交付された町の窓口で、入院時一部負担金減額認定申請書に所要事項を記載押印の上、老齢福祉年金の受給権者（支給が停止されている場合を除く）であり、かつ、承認要件①、または②に該当することを証明できるものを添付して申請してください。

▽減額認定者の受療

減額認定を受けられた方が、保険医療機関で受療される際は、健康手帳、老人医療受給者証及び入院時一部負担金減額認定証を、受付に提示してください。

▽医療費支給の特例

認定手続きが間に合わなかった場合、または旅行先等で認定証が提示できなかったときは、差額分について現金給付扱いとなりますので、受給者証を交付された町の窓口で、入院時一部負担金減額に係る医療費支給申請書に、医療機関からの領収書を添えて申請してください。

〔入院時一部負担の減額の特例〕

特定疾病（人工腎臓を実施している慢性腎不全、血友病）に係る医療を受けている方が入院された場合は、町長の認定により、自己負担額は毎月一万円（ただし、一万円に満たない場合はその額）の限度額となります。

なお、認定手続き等は低所得者の認定と同様となります。

◇問い合わせ先

町保健センター内　保健係

（☎六二―二一一一、内線十番）

うぶ声

出生児　保護者　自治会

西村　伸　豊　中央
折田　直道　敏宏　西江口団地
向江　美礼　求　鶴原
内田　千尋　浩平　豊町
川床　優　孝一　春日団地
上﨑　貴博　勝　竹下
福元　香織　保弘　垂ノ口
馬場　孝太　幸雄　空港団地
堂森　栄慶　勝弘　札立
植松　美幸　孝治　札立
小杉　寛子　容健　西塩入下
大野　朋美　清文　赤坂
森木　美弥　ミキ子　吉原
松尾　雄治　俊則　東塩入
隈原　麻子　康男　田中
緒方　真一　幸吉　上木田
穂森　奈央　昭光　赤坂
東　めぐみ　文雄　赤坂
桑幡　紀行　学　萩原
岩下加奈子　吉則　中央

▽十二月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

ご寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　今町　内村浩一（母　トメ七一）
三万円　弥勒　福崎光雄（妻フジエ七七）
二万円　上浜　吉本則子（夫　尚樹三〇）
三万円　萩原　大村尋子（夫　純一五〇）
二万円　内原田　松田誠郎（父　景澄七六）
五万円　於里　三浦スミ（娘　和子四九）
三万円　迫下　吉田秋男（母　マツ八四）
二万円　東塩入　岩城スミエ（夫　筒井冨一　八〇）

タコあげは電線のないところで

三万円　辺川下　小宮路久則（母チト七〇）
五万円　小鳥　北田重政（母　ユク八一）
五万円　田中　川畑ツユ子（夫徳太郎六七）
三万円　弓削　牧　進（母　フイ八九）
三万円　小鳥　泊　順子（夫　善男四三）
三万円　江口団地　中原ミツ子（夫千年六五）
五万円　西塩入上　久保ナツエ（夫金蔵七七）
五万円　菖蒲谷下　向江守（母　ハル八四）
三万円　天神　日置明人（母　ノブ七〇）
二万円　竹下　松永ミヨ（伯父　持永賢治　八九）
三万円　中福良後　中原清幸（父　正七八六）
二万円　上嶽　外村清和（父　繁　七七）

＝町育英奨学資金へ＝

三万円　菖蒲谷下　向江守（母　ハル八四）

＝町老人クラブ連合会へ＝

二万円　西塩入上　久保ナツエ（夫金蔵七七）

▽十二月二十日までのご寄付を掲載いたしました。（年齢は満年齢）